

Synaptic Systems社は神経科学及び細胞生物学に関連する高品質の抗体を多数ラインナップしています。同一ターゲットに対する抗体が免疫動物種やアプリケーションによって複数ラインナップされています。

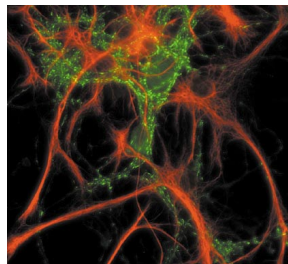
製品一例/使用例

● GFAP

(カタログ# HS-173 011)

GFAP (Glial Fibrillary Acidic Protein)は神経系におけるアストロサイト、シュワン細胞、腸のグリア細胞および、上皮細胞によって発現される中間フィラメントタンパク質です。

- ・ グリア腫瘍マーカー
- ・ アプリケーション: IHC-P, FFPE

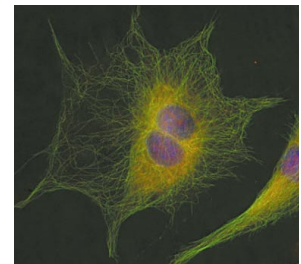


● HSP90

(カタログ# 380 003)

HSP90は分子シャペロンであり、基質認識、ATPアーゼサイクルおよびシャペロン機能を調節する様々なコシャペロンと動的に相互作用します。

- ・ 熱ショックタンパク質
- ・ アプリケーション: WB, ICC, IHC, IHC-P

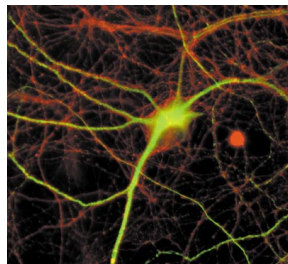


● MAP2

(カタログ# HS-188 011)

MAP2はニューロンの樹状突起発達に関与し、神経分化のマーカーとして使用されます。また、低悪性度の神経上皮腫瘍のパターン認識及び鑑別診断の貴重な診断ツールです。

- ・ 特定の神経膠腫、神経上皮腫瘍の有用なマーカー
- ・ アプリケーション: IHC-P, FFPE

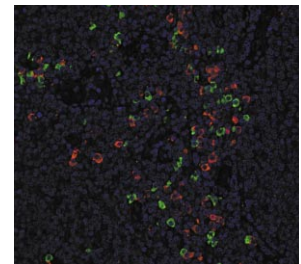


● Human Ig kappa light chain

(カタログ# HS-346 011)

ヒト免疫グロブリン分子は軽鎖と重鎖からなり、kappaは軽鎖の一つです。軽鎖診断は、軽鎖連鎖鎖疾患 (LCDD) において重要です。

- ・ B細胞リンパ腫の分類に有用なマーカー
- ・ アプリケーション: IHC-P, WB, IHC

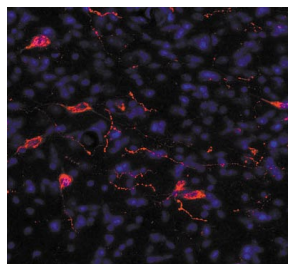


● Orexin A

(カタログ# 389 004)

ヒポクレチンとも呼ばれるオレキシンは、脳の多くの領域に投射される視床下部の特殊なニューロンにより産生されます。摂食、睡眠、認知、ストレス応答など、様々な調節に中心的役割を果たします。

- ・ 神経ペプチド
- ・ アプリケーション: IHC, IHC-P

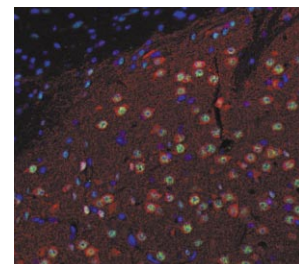


● DARPP32

(カタログ# 382 003)

ドーパミン受容体DRD1の刺激は、DARPP32のリン酸化をもたらす、cAMPレベルを増加させる。それは、線条体中型棘ニューロン(MSN)の一般的なマーカーです。

- ・ ドーパミンおよびcAMPにより制御されるリンタンパク質
- ・ アプリケーション: WB, IHC, IHC-P



Price

製品名	サイズ	税別価格	カタログ#
HSP 90 alpha	50 µg	¥86,000	380 003
HSP 90 alpha (Control Peptide for HSP 90α)	100 µg	¥28,000	380-0P
HSP 90 beta	50 µg	¥86,000	380 103
HSP 90 beta (Control Peptide for HSP 90β)	100 µg	¥26,000	380-1P
DARPP 32	200 µl	¥78,000	382 002
DARPP 32	50 µg	¥99,000	382 003
DARPP 32 (Control Peptide for DARPP 32)	100 µg	¥28,000	382-0P
Orexin A	100 µl	¥78,000	389 004
Orexin A/B	100 µl	¥78,000	389 104
GFAP	100 µg	¥96,000	HS-173 011
MAP 2	100 µg	¥96,000	HS-188 011
Human Ig kappa light chain (Azide was added before lyophilization)	100 µg	¥96,000	HS-346 011
Human Ig kappa light chain	100 µg	¥103,000	HS-346 011BT
Human Ig lambda light chain	100 µg	¥96,000	HS-349 117
CD 11b	50 µg	¥86,000	384 003
YidC	50 µg	¥86,000	383 003
Ankyrin G	50 µg	¥86,000	386 003
Monoamine oxidase B	50 µg	¥99,000	385 005